

第48回行橋市青少年武道大会剣道競技 試合要領

1 試合方法＜個人戦＞

(1) 参加資格

【市内】市内の小・中学校に所属するもの（市内の道場等の所属も含む）

※行橋・京都剣道連盟に所属しない者は所属する学校名で出場する。

【市外】行橋・京都剣道連盟所属又は連盟が推薦する団体所属の個人とし、各部門代表者1名が出場できるものとする。

(2) 小学生の部

各学年別男女混合

(3) 中学生の部

男子の部、女子の部（1・2年生オープン）

(4) 試合方法

＜予選リーグ＞

ア 小・中学校ともに2分3本勝負を行い、勝負が決しない場合は2分間の延長戦を1回行い、勝負が決しない場合は判定により勝負を決する。

イ 予選リーグは3（4）名で行い、上位2名が決勝トーナメント進出とする。

ウ 順位は勝利数、取得本数の順で順位を決定し、すべて同じ場合は順位決定戦を時間無制限の1本勝負で行うこととする。

エ 3位以下の順位決定戦は行わないこととする。

＜決勝トーナメント＞

ア 小・中学校ともに2分3本勝負とし、勝負が決しない場合は、時間を区切らず延長戦を行い、勝負を決することとする。

イ 3位決定戦は行わないこととする。

2 試合方法＜団体戦＞

(1) 参加資格

【市内】市内の小・中学校に所属するもの（市内の道場等の所属も含む）

※行橋・京都剣道連盟に所属しない者は所属する学校名で出場する。

【市外】行橋・京都剣道連盟所属又は連盟が推薦する団体から1チームの出場とする。

(2) 試合方法

ア 各代表者の抽選によりトーナメント方式で行う。（組み合わせについては、運営側が配慮できることとする）

イ 試合時間は2分3本勝負とし、勝負が決しない場合は引分けとする。

ウ 三位決定戦は行わないこととする。

(3) 代表決定戦

勝者数、取得本数のすべてが同じ場合は、任意の選出により勝敗が決するまで1本勝負を行うこととする。

(4) チーム構成

ア 小・中学生ともに5人構成（男女混合可）とし、合同での出場は1チームとみなさず出場できることとする。

イ 小学生の部

先鋒・次鋒（小学4年生以下）中堅～大将（小学3年生以上）とする。

ウ 中学生の部

1・2年生の男女での構成とする。

3 試合方法＜道場対抗親善試合・団体戦＞

(1) 参加料は無料とする

(2) 各道場市内2チーム、市外1チームまでの出場とする

(3) 各代表者の抽選によりトーナメント方式で行う。（組み合わせについては、運営側が配慮できることとする）

(4) チーム構成

先鋒 小学生（4年生以下）

次鋒 小学生（フリー・3年生以上）

中堅 中学生（1・2年生）

副将 女性（中学生以上）

大将 男性（高校生以上）

(5) 試合時間

先鋒～中堅 2分3本勝負

副将・大将 3分3本勝負

(6) 代表決定戦

最初に引き分けた選手により勝敗が決するまで1本勝負を行うこととする。

(7) 表彰は優勝及び準優勝とする。

4 各試合場係員

(1) 第一試合場 行橋錬心館保護者

(2) 第二試合場 泉剣友会、拱辰館、平成館、積心館、冴剣士会の保護者より各1名

(3) 第三試合場 行橋錬心館保護者

(4) 第四試合場 市内各中学校保護者及び選手

※各会場の係員の入れ代わりは自由とする。

5 その他

(1) オーダー表は受付時に提出して下さい。

(2) 参加人数・参加チーム数によって試合方法を変更する可能性があります。